

ハンドマイク流し宣伝原稿(例) 2016年2月21日 西淀川此花地区

●ご町内のみなさん 日本共産党です。安倍首相の片腕と言われた甘利大臣が口利き疑惑で辞職に追い込まれ、高市大臣は政府がかたよっていると判断したテレビ局の電波は止めると発言。麻生大臣は消費税増税で沢山の商店がつぶれるだろうと発言。自民党宮崎議員は不倫騒動で辞職。安倍内閣はいい加減にしろ、もっとまじめに仕事をせよ、この声を上げましょう。

●みなさん 働く人の実質賃金が4年連続でマイナスになりました。お給料は横ばいなのに物価が上がっているからです。安倍さんが首相になって3年間で実質賃金はマイナス5%、これは年収400万円の人なら年20万円も給料が下がったということです。アベノミクスは最悪の政策ではないでしょうか。

●みなさん 来年度から介護で要支援の方は介護保険サービスを受けられなくなります。ところが安倍内閣は続いて要介護1・2の方への生活援助を原則自己負担に言い出しました。そうなれば今は1割負担で1回2500円の負担が2500円になります。安倍内閣は高齢者いじめをやめよの声を上げましょう。

●みなさん 安倍内閣は来年4月から消費税を10%に上げようとしています。2%あがれば、食料品だけ8%に据え置いて、国民の負担は1人1万6千円も増えます。みなさん 国民には消費税増税を押し付け、大企業への優遇税制はさらに拡大する、安倍内閣の経済政策は間違っているのではないのでしょうか。

●みなさん 安倍内閣になっての2年間で企業向けの「政策減税」が2倍の1・2兆円にもなりました。これは朝日新聞が一面トップで報道したことです。大企業や超大金持ちばかりを優遇する政治を改めさせましょう。そのために、7月の参議院選挙で、どうぞ日本共産党とわたなべ結、わたなべ結にお力をお貸し下さい。

●みなさん 2月19日、憲法違反の安保法制・戦争法の廃止を求める法案を、五つの野党が共同して国会に提出しました。これを受けて、五つの野党の党首会談が開かれ、参議院選挙や衆議院選挙で、五つの野党の間で、選挙協力をする事で意見が一致しました。これは、安倍政治をやめさせるために五つの野党が選挙協力することを目指すものです。

●みなさん 5つの野党の合意は4点です。一つは、安保法制を廃止する、安保法制の基になった閣議決定を撤回させる、この二つを共通の目標とする、二つ目は安倍政権を倒すことをめざす、三つめは参議院・衆議院の選挙で自民・公明とそれを助ける勢力を少数に追い込む、四つ目はそのために国会や選挙のあらゆる場面でできる限りの協力を行う、この四点で五つの野党が合意しました。

●みなさん 日本共産党は昨年9月19日に参議院で安保法制が強行採決をされた直後に、安保法制は憲法違反だから廃止するしかない、安保法制を廃止する国会と政府をつくらう、そのために野党は共同して選挙に臨もうと呼びかけをして、これまで、民主党や社民党、生活の党、維新の党などに働きかけてきました。

●みなさん 今回の5野党の合意は日本共産党の呼びかけが実現したものです。日本共産党は、選挙協力をする都合をされた民主党・社民党・生活の党・維新の党のみなさんに心から敬意を表します。私たちは今回の合意に基づいて、今後、全国で32ある参議院選挙の1人区で候補者一本化を目指して全力をあげます。

●みなさん 日本共産党は、今回の参議院選挙では、1人区で野党共同候補の勝利を目指すとともに、複数区選挙区では独自候補を立てその勝利に全力をあげます。大阪選挙区は4人区です。わたなべ結、35歳のわたなべ結の勝利と、比例代表で日本共産党の得票を大きく伸ばすためにどうぞお力をお貸しください。

●みなさん 憲法違反の戦争法は廃止しよう、そのために五つの野党はこれからの選挙で共同する、この合意ができたことで戦争法を廃止することができる展望が生まれたのではないのでしょうか。戦争に反対する国民みんなが力を合わしたら、政治を大きく変えることができます。どうぞ野党にお力をお貸し下さい。

●みなさん 憲法に違反する戦争法を国会で強行採決した自民・公明、これに手を貸す「おおさか維新の会」に参議院選挙で厳しい審判を下しましょう。国民の手で平和憲法を守り抜きましょう。日本共産党は今、市民団体の皆さんが始めた戦争法廃止2000万人署名運動に全力を挙げています。どうぞ署名にご協力下さい。

以上